

2年1組

 2年1組 畑名人の道
 ～受け継ごう つねこおばあちゃんの畑 完結編～


届け 天国のつねこおばあちゃんへ

2022年の年が明け、1月11日の登校日。Aさんのお母さんから一通のお手紙が届きました。

「2年1組のみんなが畑でお世話になったつねこおばあちゃんが1月7日にご逝去されました。義母がつねこおばあちゃんと面識があり知らせてくれました。枕元に2年1組のみんなからのお手紙や写真が置いてあり、ご家族の方が生前2年1組の子ども達が畑を手伝ってくれたことを喜んでいて、とお話していたそうです」

このお手紙をいただいた日の朝の会で、私はこのことを子どもたちに伝えました。下を向き俯く子どもたち。そんな中、Bさんは「最後につねこおばあちゃんに会えて本当によかったね。私たちの大根や白菜を届けられてよかった。きっと私たちのことを天国から見守ってくれてるよ」とみんなに話してくれました。この1年間「ぼくたちで受け継ごう つねこおばあちゃんの畑を」を合言葉に、歩んできた1組の子どもたち。様々な活動を通して、自分たちのくらしが豊かになっていくことを実感していきました。畑の活動の節目には、音楽の保科先生と共に歌を創って、歌ってきました。『収穫の歌』は、つねこおばあちゃんに自分たちで育てた野菜を届けに行った11月30日の直後にみんなで創りました。これからみんなで大切に歌い、「音楽会でも、近くに住んでいるつねこおばあちゃんに届くような歌声を響かせたい」そんな願いをもっていました。しかし、年が明け、おばあちゃんが天国へ行ってしまったことを知った子どもたちから「天国にいるつねこおばあちゃんに届く歌にしたい」という声が上がリ、急遽保科先生にお願いをして、歌詞や曲調を変更してもらうことになりました。そして、2月。新しい歌が完成し、みんなで歌うことができました。私が「どうやって歌おうか?」と聞くと、Cさんが「天国はお空にあるから、空を見つめて歌いたい」、Dさんは「心をこめて天国に届くように歌いたい」、Eさんは「最後のみんな大好きだよの所は思いを全部ぶつけるように歌いたい」と話してくれました。子どもたちは、つねこおばあちゃんに思いが届くように一生懸命歌っていました。



次の時間がこのクラスで行う最後の音楽の授業です。私は、子どもたちに「最後、どこで歌いたい?」と尋ねると、「天国にいるつねこおばあちゃんのために、おばあちゃんの家に行って歌いたい」そんな言葉が子どもたちから出てきました。そこで、おばあちゃんのご家族にもお願いをして、おばあちゃんの家で1年の歩みの歌を最後に歌うことになりました。おばあちゃんの家に着くと、娘さんやおばあちゃんの友人の方々が私たちのことを待っていてくれました。みんなで仏壇に手を合わせ、心の中でいっぱいおばあちゃんにメッセージを届けた子どもたち。最後に庭先

をお借りして、おばあちゃんに向けて心を込めて精一杯の歌声を届けました。目に涙を浮かべながら歌うFさん。体をいっぱい揺らしながら気持ちよさそうに歌うGさん。仏壇を見つめ、体を震わせながら全力で歌うHさん。ひとりひとりが生き生きと、わたしの歌い方で、私の想いで歌っている姿がそこにはありました。歌い終わると、おばあちゃんの娘さんは、こぼれ落ちる涙を拭いながら、「みんなありがとう。天国にいるおばあちゃんも喜んでるよ。幸せだよ」と子どもたちに感謝の思いを伝えてくれました。おばあちゃんの友人の方から帰り際





に、「ありがとう、ありがとう。私たちも幸せな気持ちをいっぱいもらったよ。附属小の子どもたちは、心優しくてすばらしい子どもたちだ」と言ってもらいました。学校への帰り道、Iさんは「なんかスッキリした気がする。誰かのためを想ってやることで私たちも幸せになるね」とスキップしながら話していました。1年の活動の節目として、つねこおばあちゃんに歌を届けることができ、子どもたちは幸せいっぱいでした。

この1年を通して「ひと・もの・こととの出会いが私たちの暮らしを、そして心を豊かにしてくれる」そんなことを体感したように思います。

子どもたちがつくった歌

～しゅうかくの歌～

小さなタネをうえました 大きい大根になるかな
 しんぱいだけど 水やりはわすれずにやるよ
 ひりょうもあげてせいちょうする 草とりもわすれないよ
 でも 土の中は見えないし
 大きな大根に なっているかな
 さあ! みんなでしゅうかくだ! 大きくておもしろいけど
 でも うれしすぎるよ
 じぶんでそだてた 世界一番だ

小さなタネをうえました 大きい白菜になるのかな
 しんぱいだけど 水やりはわすれずにやるよ
 ひりょうもあげてせいちょうする 草とりもわすれないよ
 でも 葉っぱ ぜんぜん 丸まってこない
 ちゃんとした白菜に そだっていくかな
 さあ! みんなでしゅうかくだ! 葉っぱもまるまって
 大きくておもしろいけど
 りっぱな白菜 世界一番だ

天国にいる つねこおばあちゃん この歌届いてますか
 たくさんのおりがどうがあふれてくるんだ
 本当に ありがとう ありがとう 大すぎだよ
 出会えて よかったよ しあわせだったよ

畑をかしてくれた つねこおばあちゃんや
 家族に感謝しよう 照れくさいけれど
 今日はすなおに つたえてみるよ
 本当に ありがとうね
 みんな大すぎだよ

～大根の まびきの歌～

いっぱいぬいたら
 ふくろには入りきれなくて
 ザルに入れたよ ぼくらの大根

さいしょは とるのが おもしろくて
 友だちに 教えてもらったよ
 草が いっぱい 生えていて
 分けるの たいへんだったけど
 ぬくのは すると ぬけました!

大根まびき まびき大根
 大根まびき まびき大根

大根ぬくときと中で切れたよ(はあー)
 まびきしたあと食べたら
 辛くて苦かった

いっぱいぬいたよ 大事な大事な大根
 おっきくなってね ぼくらの大根

～I M Oの歌～

I M O (ばんっぱばん)
 I M O (ばんっぱばん)
 I M O (ばんっぱばん)
 1・2・1・2 しゅつどうだー!!!

まだまだ あるはずなんだ
 さつまいもとの かくれんぼ
 ひっさつわざで みつけるぞ
 みんなで やるぞ きょうりょくだ
 その名は I・M・O けんさ
 かくれている さつまいもを ほりおこせ
 どこに かくれているかは
 わからないけど
 けんさでねっ! のこらずねっ!
 しゅうかくできました
 これにてけんさをおわります!

